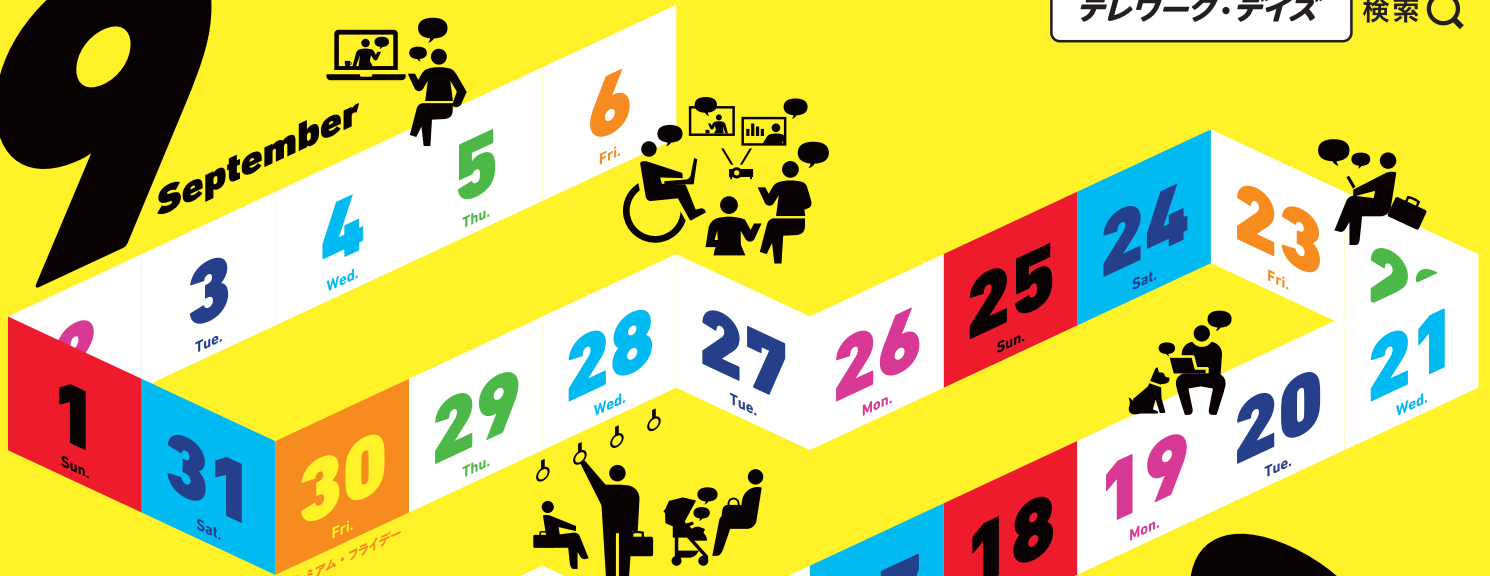


テレワーク・デイズ

検索 🔍

9

September



プレミアム・フライデー

8

August



7

July



働く、を
変える日

〈実施日〉2019年 7月22日(月)~9月6日(金)

<https://teleworkdays.jp/>

TELEWORK DAYS 2019

テレワーク・デイズ 2019

主催：総務省／厚生労働省／経済産業省／国土交通省／
内閣官房／内閣府

共催：東京都／一般社団法人日本経済団体連合会／
日本商工会議所／東京商工会議所／
一般社団法人日本テレワーク協会

スズビズ
Smooth Biz

テレワーク・デイズ2019 プレイベント

東京都スムーズBizイベントと合同開催

働く、を
変える日



キャンペーン WEB サイト

日時

2019年7月1日(月)

15:00 - 17:00

会場

イノホール
千代田区内幸町2丁目1-1 飯野ビルディング
電話 03-3506-3251

主催

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府、東京都

共催

一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、東京商工会議所、一般社団法人日本テレワーク協会

キャンペーン
WEB サイト

<https://teleworkdays.jp/>

プログラム及び参加方法については、詳細が決まり次第、
キャンペーン WEB サイトでお知らせします。

過去の実施結果

※オフィスコストの削減・参加企業・団体の声は各年度の特別協力団体アンケートより集計・抜粋

参加団体数

約 **1,682** 団体

2018年 テレワーク・デイズ(第2回)

約 **950** 団体

2017年 テレワーク・デイ(第1回)

実施者数

延べ約 **30** 万人

2018年 テレワーク・デイズ(第2回)

約 **6.3** 万人

2017年 テレワーク・デイ(第1回)

交通削減効果

東京メトロ	都営	都営
豊洲駅	芝公園駅	三田駅
-10%	-5.1%	-4.3%

※ピーク時間帯「朝8時台」における乗客減少量。2016年7月25日(月)との比較。各鉄道会社調べ

23区への
通勤者 延べ約 **-40** 万人

エリア別(500mメッシュ)
丸の内 -10.5% 豊洲 -14.5% 品川 -7.8%

※携帯電話利用者の位置情報等のモバイルビッグデータ分析により、テレワーク・デイズ期間外及び期間中における 東京23区内に勤務地がある通勤者数を比較。

オフィスコスト
削減効果

オフィスフロア消費電力の削減率
最大 **18%** 平均 **7.1%**※

※各社の報告の単純平均。各社の電力消費量に応じた平均は4.1%

事務用紙等の削減

約 **-14%**

残業時間

約 **-45%**

参加企業・
団体様の声

- 上司の9割以上がオフィスと同等以上の業務成果と回答、営業職の5割が1時間以上の移動・待機のムダ削減と回答。
- 通常勤務では短時間勤務しか実施できない育児・介護中の社員がフルタイム勤務することができた。
- 移動時間の削減、通勤ラッシュの時間回避により、身体的精神的負担が軽減した。
- テレワークをきっかけとして、チーム内での情報共有が活発になった。

テレワークで
様々なメリット
を実感

地域の企業でも ※総務省「平成30年度地域企業に学ぶテレワーク実践事例集」より

- 往復4時間かかる通勤時間を節約し、育児との両立も可能に。社員の採用にも予想以上の反響があった。(北海道・株式会社流研)
- 育児、介護、自身の闘病というトリプルケアの状態でもテレワークを活用して柔軟な働き方を実践。(神奈川県・向洋電機土木株式会社)
- テレワークを活用し移動時間を削減することで、残業時間が6割減少。社員のやる気もアップし業務効率も向上。(長野県・株式会社エー・トゥー・ゼット)
- 在宅テレワークで重度障害者を雇用。多様な人材が能力を発揮できる環境を整備。(広島県・株式会社広島情報シンフォニー)



政府は、東京都、経済団体等と連携し、2019年7月22日(月)～9月6日(金)の期間を「テレワーク・デイズ2019」として全国一斉でのテレワーク実施を呼びかける国民運動を推進しています。東京都の「スムーズBiz」の取組とも連携し、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の交通混雑の緩和と、働き方改革の実現に向けたテレワークの全国的な定着を目指しています。皆様のご理解と積極的なご参加をお願いいたします。